



なばり



主な内容

- 1~2……今年注目の「食」①名張牛汁、②伊賀米
- 1……市長・議長が選ぶ今年の一文字
- 3……住基カード
- 4……フェイスブックページに寄せられた“なばりの「いいね！」”

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp 🌐http://www.city.nabari.lg.jp

今年注目の食

名張牛汁

新春特別企画

名張牛汁協会は、昨年のご当地グルメの祭典「第7回B-1グランプリin北九州」に初出展。そして、中日本大会の誘致に名乗りを上げるなど、今年も名張牛汁から目が離せません！

あつさりとした和風しょうゆだしに、伊賀牛の旨みや地元産野菜の甘みが溶け出している。口に運ぶと、名張の魅力がギュウッと凝縮されているかのよう。それが、ご当地グルメ「名張牛汁」です。そのルーツは、精肉店のまかないだったといわれる牛肉入りのお吸い物にあります。

名張牛汁協会は、昨年10月20日・21日に、北九州市で開催された「B-1グランプリ」の全国大会へ初出展を果たしました。過去最多となる61万人が詰めかけたという大会で、約30人のスタッフが名張の味自慢、まち自慢を繰り広げました。

報告会で、奥田哲也会長は「地元が大好きなメンバーと一緒に、北九州

名張を元気にする起爆剤として今年、「B-1グランプリ 中日本大会」の誘致を目指す



昨年の「B-1グランプリin北九州」では、名張を全国にPR！

大会で全国に名張をPRできなかった。今後も名張を元気にする「起爆剤」になれるよう頑張っていきたい」と決意表明。北九州に応援に駆けつけた前田國男副市長は「名張のおいしい味や地域力を発信いただいた。愛知県豊川市での全国大会(今年開催)でも、存分に力を発揮してほしい」と激励しました。

そして、名張牛汁協会は、今年開催予定の「B-1グランプリ 中日本大会」の開催地としても名乗りを上げました。誘致が成功すれば、名張市へは、のべ15万人の来場者が見込まれています。今年も、地域を盛り上げ、名張の魅力を全国に発信していく「名張牛汁」に注目が集まっています。これからも、我がまちの牛汁を応援して、名張をモーターと、元気にしていきたいと思います！

今年の一文字

新春特別企画

名張市の世相や抱負などを「今年の一文字」として市長と市議会議長が選びました



名張市長 亀井 利克

今年の一文字は、「兆(きざし)」といたしました。

平成25年度予算を調整中ではありますが、新たに設けた「名張躍進プロジェクト事業枠」や「地域ビジョン推進枠」の予算をフル活用。「名張躍進」のために、推し進めるべき地域医療の充実、名張ブランド創出、子育て・子ども支援、健康増進などの重点事業を実施しながら、地域の皆さんとともに躍進の土台固めに努め、明るい「きざし」が感じられる一。そんな年になりたいと思っております。



市議会議長 永岡 禎

「心」ある開かれた議会を目指し、議会運営に取り組む決意です。

市民の皆さんが、心から幸せを感じ、安心して暮らせるまちを実現するためには、多様なご意見を市政に反映させなければなりません。議員が誠心誠意あらゆる声に心を配り、市民の皆さんの目線に立った透明性の高い議会運営を目指します。さらに、「議会改革検討委員会」では議会の政策立案・提言機能の強化、情報発信・広聴機能の充実など、一層の議論を深め、改革を実現してまいります。